

福祉職員の交流の場づくり事業

趣旨目的

福祉・介護職員の定着支援

- ・交流を通して、職場や職種の垣根を超えた関係性を構築し、福祉分野に従事する魅力や働く意義を再確認する。
- ・介護福祉士会との共催により、さらに多くの職員へ参加を呼びかけ、地域全体で支え合うネットワークの拡大を図る。

取り組み内容（R 8 年度）

- ・開催方法 集合形式・山梨県介護福祉士会と共催
- ・回数 計3回（県内4圏域のうち2圏域を合同開催とする）
- ・定員 20名
- ・プログラム モルック、ボッチャ、台湾式足つぼマッサージ、坐禅などの体験を通して心身をリフレッシュした後、グループでの座談会を実施

両組織の連携による、初めてでも参加しやすい『仲間づくりの場』の提供

人材センター

- ・事業全体の企画・運営、広報窓口
- ・交流会後のキャリア相談、定着に向けた継続的フォロー
- ・各福祉施設・法人への参加呼びかけと協力要請

連携

相互のネットワーク
を活かした『参加者増』
へのアプローチ

介護福祉士会

- ・会員ルートを活用した積極的な周知
- ・豊富な現場経験を活かした、座談会のファシリテーター（進行役）配置
- ・専門職の視点から、若手へのキャリア形成のアドバイス

山梨県福祉人材センター

県主催の介護職員合同入職式で開催告知

チラシを直接配付し、新入職員へダイレクトにアプローチ

